

「学生」×「地域」の取組事例発表会ベストプラクティスコンテスト及び 大学・地域連携シンポジウムの概要

平成25年2月10日（日）に、三重県庁講堂にて、「学生」×「地域」の取組事例発表会ベストプラクティスコンテスト及び大学・地域連携シンポジウムを開催しました。



当日は、学生や大学関係者、企業、NPO 行政など100人を超える皆さんにご参加いただきました。

なお、当日のプログラムと概要は次のとおりです。

<当日のプログラム>

開会

あいさつ

第1部 ベストプラクティスコンテスト
・14の学生グループが活動報告

第2部 大学・地域連携シンポジウム

講演

「地域にシゴトと若者の挑戦の場を創る」
～学生にキッカケを、地域に笑顔を～

講師

特定非営利活動法人 学生人材バンク
代表理事 田中 玄洋氏

ベストプラクティスコンテスト 表彰式
閉会

開会にあたり、主催者を代表して山口三重県戦略企画部長からご挨拶させていただくとともに、公務の都合で出席できなかった知事からのビデオメッセージをご紹介しました。

第1部 ベストプラクティスコンテスト

「学生」×「地域」の取組事例発表会ベストプラクティスコンテストは、高等教育機関と地域との連携の仕組みづくりの一環として、学生が日頃地域で取り組んでいる活動とその

成果を、より多くの県民の皆さんと共有することを目的に開催しています。

平成24年度は、地域で活動を行っている14の学生団体から活動報告がありました。



活動報告をした学生グループ（発表順）

- 食農サークル 農らく（三重大学）
- 学生国際協力団体 Hearts Tree（三重大学）
- E TVよっかだい（四日市大学）
- Movie Zoo（四日市大学）
- ロボット技術部（近畿大学工業高等専門学校）
- ボランティアグループ Good Job
（近畿大学工業高等専門学校）
- 地域社会研究会（皇學館大学）
- 地域戦略センター学生スタッフ（三重大学）
- 災害支援の会（四日市看護医療大学）
- インドネシア看護師サポートチーム
（四日市看護医療大学）
- 三重大学ユネスコクラブ（三重大学）
- 「生命のメッセージ展 in みえ」実行委員会
（大学連合）

【平成24年度交流フォーラム】

- 商店街サポーター支援事業
- 若者がまちづくりに関わる仕組みづくり

それぞれの学生グループが、日頃の活動を映像や写真を使いながら紹介し、取組にかける思いなどを発表しました。

また、会場には学生グループの活動を紹介するコーナーを設置し、来場者や学生同士の交流が行われました。



日頃の活動で作成したロボットを展示したり、活動を紹介するパンフレットの配布、自分達で作った農作物の販売など、それぞれのブースごとに工夫がみられました。



「E TVよっかだい」が、自分たちの取材カメラで各ブースや事例報告会の様子を撮影してくれました。



なお、ご来場の皆さんには、学生グループの活動報告を聞いたうえで、各グループへの応援メッセージを記入いただくとともに、心を動かされた団体へ投票いただきました。

第2部 大学・地域連携シンポジウム

大学・地域連携シンポジウムは、地域で活動する学生や、大学との連携に取り組む地域の皆さんを増やし、すそ野を広げていくため、活動のヒントとなる先進事例を参加した皆さんに学んでいただく目的で開催しました。

今年度は、鳥取県で学生と地域を結びつけるための学生人材バンクを運営する特定非営利活動法人 学生人材バンク代表理事 田中玄洋氏をお招きし、講演会を実施しました。

大学・地域連携シンポジウム 講演
「地域にシゴトと若者の挑戦の場を創る」
～ 学生にキッカケを、地域に笑顔を～
特定非営利活動法人 学生人材バンク
代表理事 田中 玄洋 氏



ベストプラクティスコンテスト表彰式

より心を動かされた取組として、ご来場の皆さんからの投票により選ばれた各賞の表彰式を行いました。

なお、受賞団体は、以下の3団体でした。

オーディエンス大賞

^{いのち}
「生命のメッセージ展 in みえ」実行委員会

< 来場者からの主なコメント >

- ・とても意義のある活動です。「命の大切さ」をより多く発信してください。
- ・世の中で一番大切なのは「命」です。その問題と正面で向き合っている点が素晴らしいと思います。
- ・県内の大学が連携して取り組んでいること自体がすばらしいと思いました。非常に重いテーマですが、大切な活動だと感じました。これからも活動の幅を広げていってください。自殺予防やいじめを無くすことにもつながると思います。



オーディエンス賞

学生国際協力団体 Hearts Tree

< 来場者からの主なコメント >

- ・問題意識を大切に芯の通った活動がなされていると思いました。津での成果がラオスの成果につながるとういいですね。
- ・学生が国を越えて応援していこう、支援していこうということに胸が熱くなります。今後も輪を広げて頑張っていってください。
- ・簡単に世界に飛び出す足の軽さに驚嘆しました。これからも新しい目標に向かって、努力していただきたいです。

インドネシア看護師サポートチーム

< 来場者からの主なコメント >

- ・地道なサポートがとても大切だと改めて感じました。皆さんの様な活動があって初めて制度が成り立つのだと思います。
- ・「相手の困り事」、「学生ができること」をマッチングして、活動を通じてお互いが成長できるところが素晴らしいと感じました。

